

2018 年 6 月吉日

都道府県・政令指定都市教育委員会

都道府県・政令指定都市・中核市知事部局 ご担当者様

文部科学省・日本ユネスコ国内委員会・公益財団法人五井平和財団主催
第 5 回 ESD 日本ユース・コンファレンス (2018 年 10 月 13 日-14 日・名古屋)

ESD に関わる若手教職員募集のお知らせ

拝啓 初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

公益財団法人 五井平和財団は、「ユネスコ（国連教育科学文化機関）との公式関係を有する財団」として、平和で持続可能な社会の実現に向けた普及啓発事業や教育事業を行っております。

さて、このたび当財団では、文部科学省との共催で、2018 年 10 月 13 日・14 日、名古屋において、1 泊 2 日の合宿形式で、国内各地で ESD（持続可能な開発のための教育）に取り組む多様な立場の若手リーダーを対象とした、「第 5 回 ESD 日本ユース・コンファレンス」を開催いたします。

現在、このコンファレンスに積極的にご参加いただける 18 歳から 35 歳までの ESD 実践者 40 名を募集しております。

つきましては、募集案内を同封させていただきますので、貴課の ESD/ユネスコスクールご担当者様をはじめ、管内の小学校・中学校・高等学校、特別支援学校等の教職員の皆様にご周知いただけますと幸甚に存じます。

なお、各都道府県教育委員会におかれましては、管内の市町村教育委員会（政令指定都市を除く）への周知に御協力をお願い申し上げます。

応募にあたっては、所定の応募用紙（www.esdyouthjapan.org よりダウンロード）に必要事項をご記入の上、E メール（esd@goipeace.or.jp）でお送りください。

主催者一同、多数のご応募をお待ちいたしております。

何卒宜しくお願い申し上げます。

敬 具

<過去参加者の声>

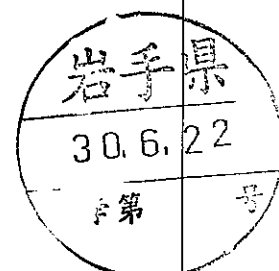
- ・「今まで地域のみで ESD 活動を行ってきたが、様々な学校の優良事例を知ることができただけでなく、他県の学校との連携ができた。」
- ・「ESD について新しい見方ができたとともに、プログラムの作り方、時間の配分、学びの深め方、関係の築き方など、とても勉強になった。」
- ・「国際貢献・国際交流活動を通して ESD を推進している NGO と連携した授業を実施できた。」

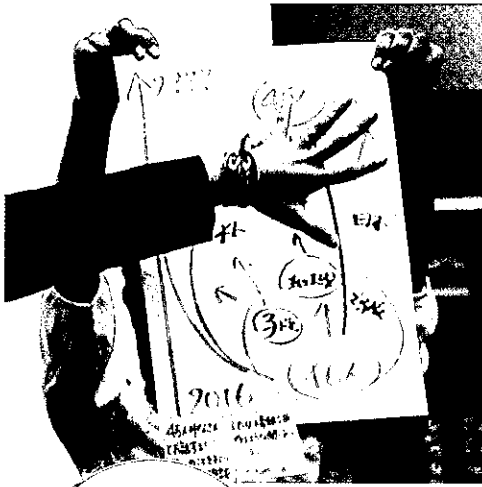
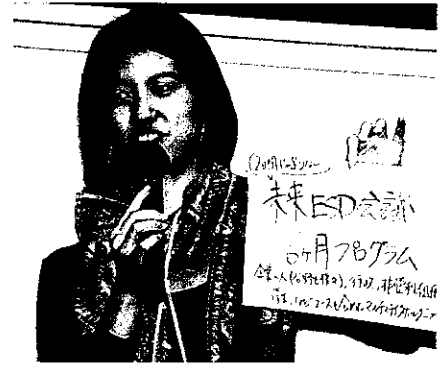
◇ お問合せ先

公益財団法人 五井平和財団 「ESD 日本ユース・コンファレンス」事務局
〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-4-5 平和第 1 ビル
電話 03(3265)2071 メール esd@goipeace.or.jp

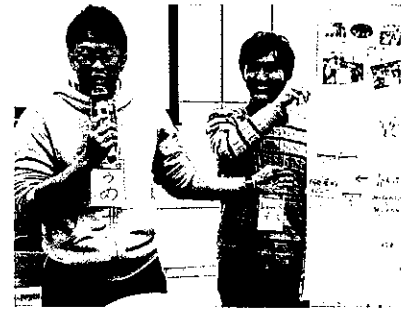
（文部科学省担当部署）

文部科学省国際統括官付（日本ユネスコ国内委員会事務局）
ユネスコ振興推進係
電話 03(6734)2602 メール jpnatcom@mext.go.jp





未来って 本当に 変えられる



応募締切
7月31日⑩
参加無料

第5回ESD日本ユース・コンファレンス
『教育でより良い未来をつくる』

今年は
名古屋で開催

2018年10月13日⑤～10月14日⑥

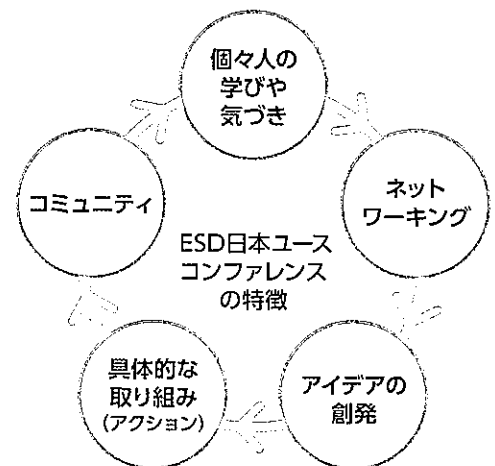
現代を生きる私たちが抱える様々な課題を解決し、みんなが幸せに暮らせる持続可能な社会を育むためには、どうすればよいのか？ そのために「教育」は何ができるのか？そして、自分はその中で、どのような貢献ができるのか？

ESD日本ユース・コンファレンスは、このような問題意識をもつ全国の次世代リーダーが、業種や分野を越えてつながり、学び合い、連携しながら社会の新たな潮流を創り出していく合宿形式のイベントです。

2日間のプログラムでは、リーダーシップ育成の第一線で活躍する講師による講座のほか、参加者同士の対話や学び合いを通して、個々人が学びや気づきを得るだけでなく、新たな仲間と実践していく共同プロジェクトなどのアクションプランを生み出します。

このような教育啓発活動を通して未来を変えていこうという若者のコミュニティは、2014年より毎年実施しているESD日本ユース・コンファレンスの参加者を中心に「ESD日本ユース」として形成され、相互支援や協働が行われています。

コンファレンスに積極的に参加し、その後もこのコミュニティの一員として継続して活動していこうという意欲のある方は、ふるってご応募ください。



主催／文部科学省 日本ユネスコ国内委員会 公益財団法人五井平和財団
後援／環境省 外務省 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟
(予定) 特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議 日本ESD学会 ESD活動支援センター
中部地方ESD活動支援センター 愛知県教育委員会 名古屋ユネスコ協会
協力／特定非営利活動法人場とつながりラボhome's vi

※本事業は平成30年度日本/ユネスコパートナーシップ事業です。

第5回ESD日本ユース・コンファレンス 募集要項

開催期間 2018年10月13日(土) 10:00 ~ 10月14日(日) 16:00

開催場所 邦和セミナープラザ[※] (愛知県名古屋市中港区港栄 1-8-23) 地下鉄名港線「港区役所駅」から徒歩8分

募集人数 40名程度

参加費用 無料 (交通費、宿泊、食事を提供)

スケジュール (2018年10月~2019年2月)

9/30 or 10/3

事前オンライン・ミーティング
(オリエンテーション、自己紹介)

10/13~14

ユース・コンファレンス

10/15~2/16

アクションプラン実施期間

2019年2/17

プラットフォーム会合
(コンファレンスのフォローアップ)

「ESD日本ユース」の一員として活動継続

●1日目:
リーダーシップ育成講座、グループワーク、
ピアラーニング

●2日目:
共同プロジェクトなど、アクションプランの創出

●アクションプランの実施報告
●「ESD日本ユース」コミュニティおよび
世代を超えたESD関係者とのネットワーキング

講師



嘉村賢州(かむら けんしゅう)

- ・東京工業大学リーダーシップ教育院 特任准教授
- ・『ティール組織』(英治出版)解説者
- ・NPO法人場とつながりラボhome's vi 代表理事



倉増京平(くらまし きょうへい)

- ・一般社団法人 Work Design Lab 理事
- ・順天堂大学 WHOヘルスプロモーション・リサーチセンター 客員研究員
- ・広告会社 プロデューサー

応募要件

- 18歳~35歳の方(2018年7月31日時点)で、持続可能な開発のための教育(ESD)^{*}に取り組んでいる方。(教員や研究者のみならず、NPO/NGO、行政、自治体、企業、メディア、学生など、様々な立場において、環境、気候変動、貧困、平和、人権、健康福祉、まちづくり、地域活性化、エネルギー、防災などの現代社会の課題をテーマに、持続可能な社会づくりを目指して、必要な価値観や行動、ライフスタイルやスキルの普及に取り組んでいる方は全て対象となります。)
- 日本在住で、日本語での議論が可能な方。(国籍は問わない)
- 開催趣旨を理解し、積極的に会議の成果に寄与し、その後も「ESD日本ユース」のコミュニティの一員として活動を継続していこうという意思のある方。
- 10月13日(土)~14日(日)全てのプログラムに必ず参加出来る方。
- さらに、事前のオンライン・ミーティング(9月30日(日)か10月3日(水)のいずれか)、およびユース・コンファレンスのフォローアップとして開催するプラットフォーム会合(2019年2月17日(日)/メイン会場(東京)、サテライト会場、オンラインのいずれか)に参加できる方。

^{*}ESD(Education for Sustainable Development=持続可能な開発のための教育)とは、持続可能な社会を構築する担い手を育む教育です。環境、貧困、人権、平和といった、現代社会の様々な課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出し、あらゆる人々にとって、より良い未来をつくることを目指す学習や活動です。国連が提唱し、ユネスコが主導する21世紀の教育ムーブメントとして、世界共通の目標である「持続可能な開発目標(SDGs)」達成のためにも、重要な役割を果たしています。

応募方法 所定の応募用紙を下記ウェブサイトよりダウンロードし、必要事項を記入の上、下記宛先までEメールでお送りください。

説明会 過去参加者の体験談が聞ける説明会を開催します。日程はウェブサイトをご覧ください。

募集締切 2018年7月31日(火)必着

選考結果 2018年9月3日(月)までにEメールで通知します。

**応募宛先
問合せ先** 〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-4-5 平和第1ビル
公益財団法人 五井平和財団「ESD日本ユース・コンファレンス」係
Eメール: esd@goipeace.or.jp TEL: 03-3265-2071



ESD日本ユース・コンファレンスの詳細や募集要項はこちらをご覧ください(www.esdyouthjapan.org)